

第5期



真狩村子どもたちの読書活動推進計画



(令和7年度～令和11年度)



令和7年3月

真狩村教育委員会

目 次

第1章 計画の基本的な考え方	
1 計画の目的	1
2 計画の位置付け	1
3 計画の対象	1
4 計画期間	1
第2章 第4期計画の成果と課題	
(1) 具体的な目標	2
(2) 具体的な取組	4
第3章 基本的な方針	5
第4章 具体的な取組	
1 村全体での読書活動の推進	
(1) 家庭における読書活動の推進	6
(2) 地域・ボランティアにおける読書活動の推進	7
(3) 学校等における読書活動の推進	8
2 読書環境の整備	
(1) 公民館図書室における読書活動の推進	9
別表1 真狩村子どもたちの読書活動推進委員会の連携体制	10
別表2 子ども発達段階に応じた読書活動の推進	11
参考資料①  用語解説 	12
参考資料② 子ども読書アンケート結果（令和6年7月実施）	13
参考資料③	
第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画策定委員及び策定協議の経過	25

第1章 計画の基本的な考え方

1 計画の目的

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

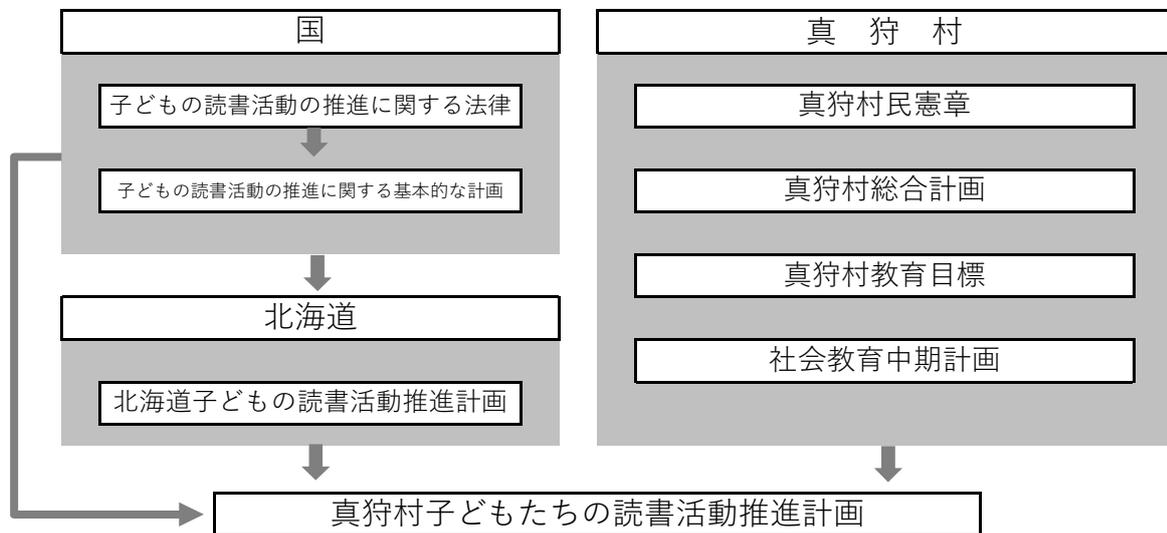
平成13年に、「子どもたちの読書活動の推進に関する法律」が施行され、子どもが自主的に読書活動ができるよう、積極的にその環境の整備を計画的に推進していくとされており、国・北海道においては、「第5次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」、「北海道子どもの読書活動推進計画<第五次計画>」が令和5年に策定されました。

本村でも、国・北海道の動向に基づき、真狩村の子どもたちが自主的に読書活動に取り組めるよう推進し、将来を担う子どもたちの健やかな心を育むことを目指し、令和2年3月に「第4期真狩村子どもたちの読書活動推進計画」（以下、「第4期計画」という。）を策定し、これまで子どもたちの読書活動を推進してきました。

このたび令和5年度をもって、第4期計画の期間が終了するため、第4期計画の成果や課題等を踏まえ、「第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画（以下、「第5期計画」という。）」を策定するものです。

2 計画の位置付け

本計画は、子どもの読書活動の推進に関する法律第9条第2項に基づいて策定します。また、本村で策定している「真狩村総合計画」や「真狩村社会教育中期計画」との整合性を図ります。



3 計画の対象

真狩村内の0歳から高校生までの子どもと、子どもに関わる家庭、学校、地域等の村民及びボランティア団体を対象とします。

4 計画期間

令和7年度から令和11年度までの5ヶ年とし、必要に応じて計画の見直しを行います。

第2章 第4期計画の成果と課題

第4期計画では、具体的な目標を設定した中で、事業を実施してきました。また、具体的な取組として、家庭、地域・ボランティア、学校等、公民館図書室それぞれに応じた事業を実施し、相互の連携・協力を推進してきました。

第4期の成果を踏まえ、第5期計画でも引き続き具体的な目標及び具体的な取組を設定し、達成に努めます。

(1) 具体的な目標

① 1ヶ月の平均読書冊数（子ども読書アンケート結果）

第4期計画での目標及び結果 (冊)

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
第4期目標	20	10	5	5
R6年度	25.16	10.19	3.13	2.57
R1年度	20.8	8	4.3	2.8
H30年度	20.3	7.9	4.2	5.9
H28年度	18.3	10	3.6	3.8

小学校低学年においては、全ての年度で達成しており、子どもたちの読書に対する関心の高さが伺えます。しかし、小学校高学年から高校生に関しては、達成できなかった年度が多く、学年が上になるにつれて、目標値から遠ざかっている結果となりました。

○参考

「第69回読書調査」（公益社団法人全国学校図書館協議会及び株式会社毎日新聞社）
平均読書冊数（R6年6月）小学生（4～6年生）13.8冊、中学生4.1冊、高校生1.7冊

第5期計画での目標 (冊)

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
目標	20	10	4	3

第5期計画では目標を見直し、中学生4冊、高校生3冊としますが、他は第4期計画と同数値を目標とします。ただし、電子書籍での読書を含むこととします。

② 1ヶ月に1冊も本を読まない子どもの割合（子ども読書アンケート結果）

第4期計画での目標及び結果

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
第4期目標	0.0%	0.0%	5.0%	30.0%
R6年度	0.0%	2.4%	16.7%	37.3%
R1年度	0.0%	8.0%	5.3%	43.6%
H30年度	0.0%	3.8%	4.0%	33.9%
H28年度	2.0%	0.0%	5.3%	5.6%

小学生は達成した年度もあり、中学生・高校生の不読率は依然として高い状況にあります。

○参考

「第69回読書調査」（公益社団法人全国学校図書館協議会及び株式会社毎日新聞社）
平均読書冊数（R6年6月）小学生（4～6年生）13.8冊、中学生4.1冊、高校生1.7冊

第5期計画での目標

（冊）

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
目標	0%	0%	5%	30%

第5期計画では、第4期計画と同数値を目標とします。ただし、電子書籍での読書を含むこととします。

③ 授業以外で1日あたり平均して10分以上読書をする割合（子ども読書アンケート結果）

第4期計画での目標及び結果

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
第4期目標	80.0%	80.0%	80.0%	60.0%
R6年度	45.2%	63.4%	44.4%	54.6%
R1年度	78.6%	74.0%	76.3%	51.5%

高校生以外は、令和元年度アンケートよりも低い割合となっています。

○参考

「令和5年度全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙調査）」（文部科学省）
授業以外で1日あたり10分以上読書をする割合（R5年5月）
小学生（6年）60.3%、中学生（3年）50.1%

第5期計画での目標

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
目標	80%	80%	80%	60%

第5期計画では、第4期計画と同数値を目標とします。

(2) 具体的な取組

1 家庭における読書活動の推進

家庭においては、本のアルバムの配付やブックスタートなどを通して、家庭での読書習慣の定着に向けた取組を行いました。

第4期計画で示したブックスタートのフォローアップとして「ブックスタートプラス」を令和元年度から実施しています。しかし、コロナ禍で絵本の手渡しや読み聞かせができず、ブックスタートの意義や絵本の良さの理解が深まらなかったという課題が生まれました。親が絵本の良さを知らないために絵本離れが進んでいるという懸念があり、絵本の良さを伝える機会を増やしていくことが必要です。

就学時健診の機会を活用して、保護者へ読書活動推進委員会の活動や公民館図書室の紹介をしています。また、ブックスタート時にも本のアルバム、公民館図書室の利用案内を行うことで、本のアルバムは就学前から利用している家庭が見受けられました。

今後も、成長段階に応じた読書活動の推進を充実させていくための丁寧な取組が必要です。

2 地域における読書活動の推進

読書まつりやミニイベントなど、子どもたちに体験の機会を設けながら様々な読書活動の推進に努めました。

読書推進月間中に本を展示したり、「ブックぶっくブック」の発行など、学校や公民館図書室、子育て支援センターとの連携を図りながら推進を行いました。

また、村内に設置しているフリー図書棚は、10箇所を設置したところでしたが、コロナ禍を経て、令和6年度から5箇所に設置し、気軽に本に出会える環境を整備してきました。定期的な入替など運営上の負担が大きく、設置場所は減少することになりました。

「ブックぶっくブック」は、令和6年度子ども読書アンケート結果では、半数以上が読んだことがないという結果でしたが、本の良さを伝えていくことが大切と考え、継続していきます。

今後も、関係機関との連携を充実させ、運営・周知方法等を再検討していく必要があります。

3 学校等における読書活動の推進

保育所や小学校では、日常的な読書活動に加え、小学校長期休業前の移動図書や、授業で活用する並行読書の貸出などを行い、本に出会い親しむ機会の提供に努めました。

また、放課後児童クラブとも連携を図り、日常的な読み聞かせや定期的な本の貸し出しなど、読書環境の充実に努めました。そのほかにも、子育て支援センターへの本の貸し出し、親子向けのイベントや、中学生へのブックトーク、高校生へのオリエンテーションを行うなど、子どもの成長に合わせた事業を展開してきました。

ブックトークは本に興味を持つ機会として有効ですが、トーカーの人材不足もあるため、引き続きトーカーの育成が課題となっています。

今後も、子どもたちが深く生きる力を身に付けていく上で、読書活動は欠かせないものであり、継続して各機関と協力・連携し、事業を推進していく必要があります。

4 公民館図書室における読書活動の推進

公民館図書室では、話題の本を展示したり、利用者が読みたくなるような本の購入、書棚の整理など、立ち寄りやすく、手に取りやすい図書室づくりを目指しました。また、道立図書館からの大量借受や他図書館との相互貸借により、読みたい本を継続的に提供したほか、各機関への出張貸出なども行い、公民館図書室を拠点として各機関と連携しながら推進を図りました。

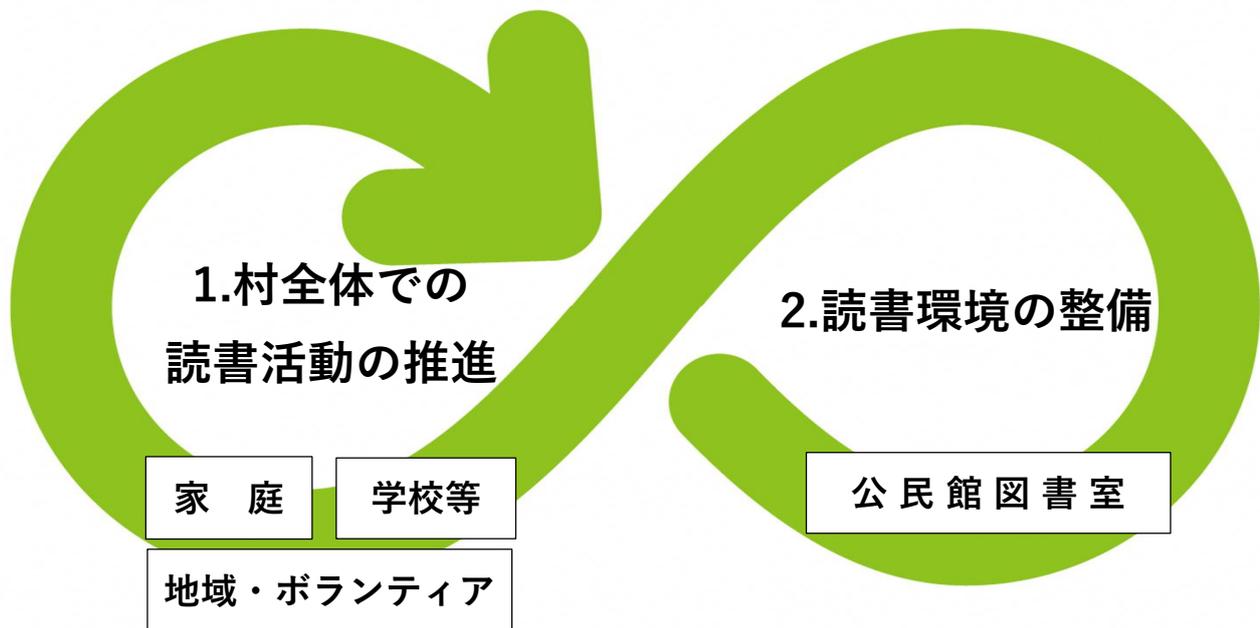
コロナ禍の影響で、研修機会の確保が難しい状況が続きましたが、今後は研修を行いスキルアップを図っていくことが必要です。

第3章 基本的な方針

子どもの読書習慣を定着させ、主体的な読書活動を推進していくためには、家庭、地域、ボランティア、学校、公民館図書室など、村全体で取組を進める必要があります。そのためには、それぞれの役割を明確にした中で、関係機関や団体等と連携し、相互に協力しながら、子どもの発達段階に応じた多様な取組を進めていくことが重要です。

方針と推進方策

(方針)



(推進方策)

- (1) 家庭における読書活動の推進
- (2) 地域・ボランティアにおける読書活動の推進
- (3) 学校等における読書活動の推進

- (1) 公民館図書室における読書環境の整備

第4章 具体的な取組

1. 村全体での読書活動の推進

(1) 家庭における読書活動の推進

子どもが本に親しむには、日常の生活で育まれるものであるため、保護者が読書の重要性を理解し、子どもの成長に応じて、意識的に読書習慣の定着に関わっていく必要があります。

本村では、ブックスタート  による配本や、本のアルバム  配付などによって家庭での読書活動を推進してきました。ブックスタート対象となる乳児から、切れ目なく支援するため、3歳児向けのブックスタートプラス  をフォローアップ事業として継続していきます。

本のアルバムは、利用の少ない小学校高学年以上から大人にも取り組んでもらえるよう情報発信を行い、さらなる利用促進に努めます。

推進項目	具体的な内容
① 保護者への理解促進	真狩村読書推進月間、公民館図書室内などにおいて、読書活動の取組の紹介や読書の意義、重要性について啓発し、家庭での読書習慣づくりを推奨する。また、絵本の良さを伝える取組などを行う。
② ブックスタートの実施	10ヶ月健診の際に絵本の配本及び読み聞かせを行うことにより、絵本の良さや楽しさを知ってもらい、乳幼児期から親子で本に親しむきっかけづくりを行う。
③ ブックスタートプラスの実施	3歳児健診の際に絵本の配本及び読み聞かせを行い、ことばや心が大きく育っていく幼児期に、本をより楽しみ、好きになってもらえるよう促す。
④ 本のアルバム配付	子ども読書の日  (小学校1年生対象)の際や、ブックスタートなどの際に本のアルバムを配付し、家庭での読書習慣の定着を図る。また、本のアルバム達成者がおすすめる本の展示など丁寧な取組につなげる。

 「ブックスタート」、「本のアルバム」、「ブックスタートプラス」、「子ども読書の日」 ～ P.12 参照



ブックスタート



本のアルバム (おとな用・子ども用)



子ども読書の日

(2) 地域・ボランティアにおける読書活動の推進

子どもが家庭や学校以外のあらゆる場所や機会において、気軽に読書を楽しんだり本に接することができるよう読書活動を推進していく必要があります。

おすすめの本を紹介する「ブックぶっくブック」を発行し、本を読みたい気持ちや新しい本に出会うきっかけづくりに努めます。

また、フリー図書棚  を村内各所に設置し、いつでもどこでも本に親しめる環境を整備します。

関係機関やボランティア団体に対しては、継続して支援や連携を図り、読書活動がより楽しく、身近に感じてもらえるよう取組を推進します。また、「読書まつり」  の実施などこれまで取り組んできた活動の充実を図り、今後も地域が一体となり展開していきます。

推進項目	具体的な内容
① 「ブックぶっくブック」の発行	小学校低学年、小学校高学年、中高生向けにそれぞれ推薦図書を紹介し、読書への興味が薄れる年代にも本を読むきっかけとなるよう、便りを発行する。「ブックぶっくブック」を活用する取組を行う。
② フリー図書棚の運営	各事業所などに設置し、家庭から持ち寄った本を自由に利用できることにより、いつでもどこでも本に親しめる環境を整備する。また、本の入替等の棚の管理を実施する。
③ 読み聞かせ等の推進及び実施	子育て支援センター、保育所、学校、放課後児童クラブ、住民課、公民館図書室等、関係機関と連携しながら読み聞かせ等を推進する。また、地域ボランティアによる朝の読み聞かせなどの支援を行う。
④ 真狩村読書推進月間の取組	約1ヶ月間、本村の読書推進月間を設定し、本の展示などを通して、子どもたちや地域住民が本に触れる機会を提供し、読書に対する理解を深める。
⑤ 読書まつりやミニイベントの実施	気軽に行ける公民館図書室や読書習慣を身につけるきっかけづくりとして、読書推進月間期間中に読書まつりや、ミニイベントを開催する。

 「フリー図書棚」、「読書まつり」 ～ P.12 参照



ブックぶっくブック



ゆうゆうミニイベント



読書まつり

(3) 学校等における読書活動の推進

保育所や学校では、読み聞かせや朝読書など、子どもの発達段階に応じた本の楽しさを体験でき、読書習慣づくりのための大きな推進力であるため、支援・協力を行っていきます。

公民館図書室や道立図書館などから借受した本は、定期的に各施設に配本し、より充実した読書環境の整備に努めます。また、小学校の授業等に必要とされる本の貸出を行うなど、相互に連携を図り、効果的な活用を推進します。

また、ブックトーク📖などを交えながら、読書に興味が薄れがちな中高生にも働きかけ、幅広い世代において読書活動を推進していきます。

推進項目	具体的な内容
① 移動図書の実施	子育て支援センター、小学校、放課後児童クラブ等へ定期的に児童書などを配本し、より充実した読書環境づくりを行う。
② 調べもの学習・並行読書📖の充実	学校における各教科や総合的な学習の時間等において、学校図書室や公民館図書室の利用促進を図り、学習における効果的活用を推進する。
③ ブックトークの実施	ひとつのテーマに沿って数冊の本を順序良く紹介し、それぞれの本の面白さを伝えることにより、読書に対する興味を引き起こす。伝え手であるトーカーの育成に努める。
④ オリエンテーションの実施	図書室の利用方法などを説明し、読書離れが進む世代においても、身近に利用できる環境づくりに努める。
⑤ 世代に合わせた継続的な読書活動の推進	各機関との連携を密にし、それぞれで実施している読書活動をさらに推進する。また、読み聞かせやおはなし会の開催など、全ての世代に対し継続的に推進を図っていく。

📖 「ブックトーク」、「並行読書」～ P.12 参照



移動図書 (真狩小)



ブックトーク (真狩中)



オリエンテーション (真狩高)

2. 読書環境の整備

(1) 公民館図書室における読書環境の整備

村の読書活動の主となる公民館図書室は、乳幼児期から子どもに対しての環境づくりをしていくために、子どもの発達段階に応じた蔵書の整備や村の特色を生かした蔵書の充実、利用しやすい図書室の環境づくりや関係機関との連携、ボランティアの育成など、中心的な役割を担います。

研修を充実させ、図書室の展示方法の検討、情報発信など行い、親しまれる図書室を目指します。

また、子ども読書アンケートで現状把握を行い、子どもたちの読書活動推進計画を策定し、計画的に取組を進めます。

推進項目	具体的な内容
① 研修会への参加及び実施	図書館協議会等主催の研修会に参加し、スキルアップを図る。また、先進地等の施設、読書活動等を視察し、今後における活動に役立てる。(令和10年度に管外の先進地への視察)
② 北海道立図書館大量借受の実施	北海道立図書館から本を借り、公民館図書室の蔵書の充実を図るとともに、学校等への貸出を行う。
③ 子ども読書アンケートの実施及び子どもたちの読書活動推進計画の策定	子どもの読書の状況を把握するためにアンケートを実施する(令和10年度)。読書活動の推進を図るための計画を策定し、施策を実施する。
④ 公民館図書室の整備	図書の購入や道立図書館等からの借受を行い、蔵書と情報発信の充実を図る。公民館図書室が利用しやすい環境となるよう整備を行う。
⑤ 司書の配置	公民館図書室に専門的知識を有する司書を配置し、各関係機関・ボランティアとの連携を強化し、村全体の読書環境と支援体制を整備する。



視察研修(令和5年度)



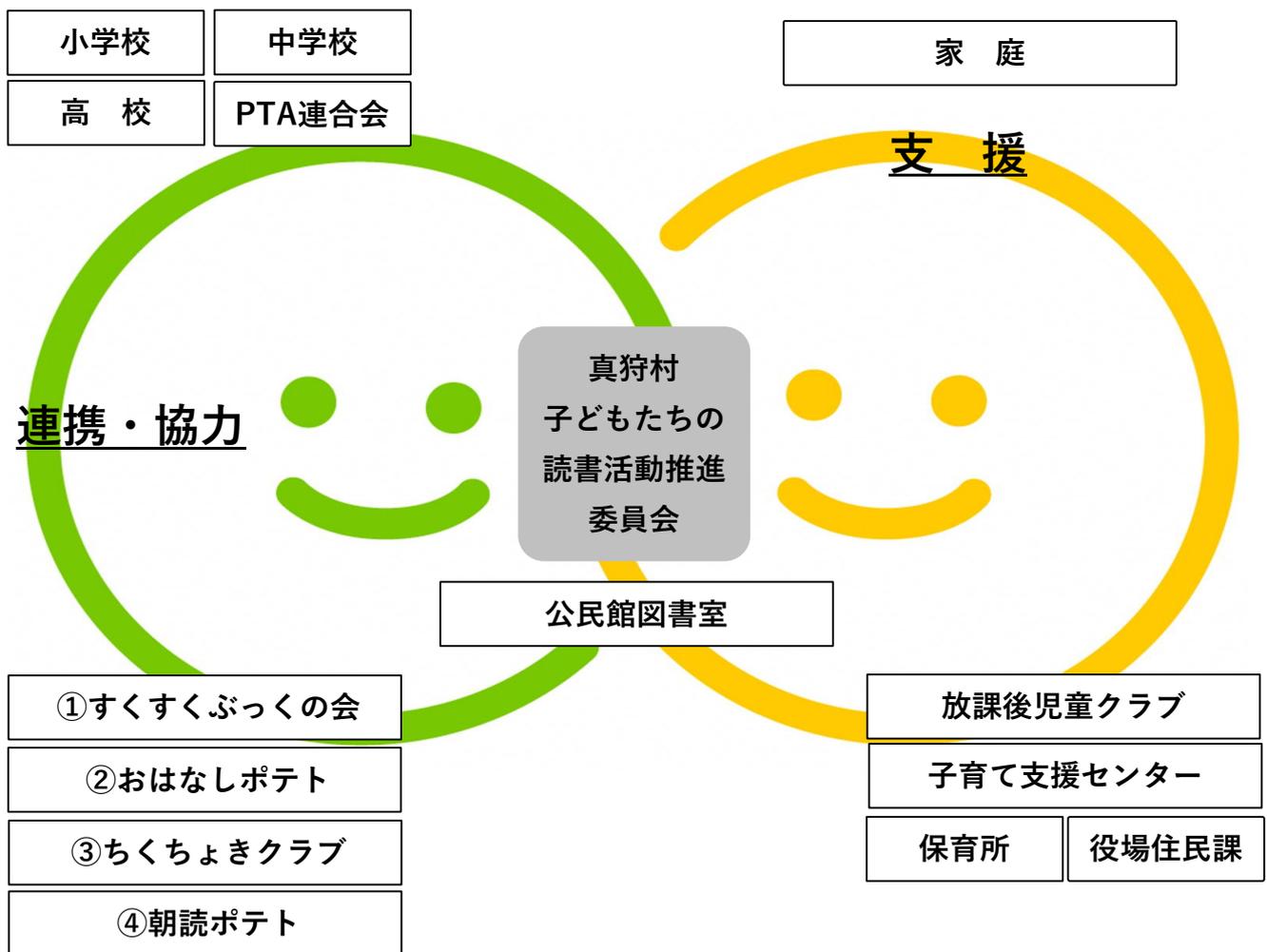
北海道立図書館大量借受図書の本棚



公民館図書室

○別表1 真狩村子どもたちの読書活動推進委員会の連携体制

子どもの読書活動に関わる機関や団体と、相互に連携協力を図り、取組を推進します。



📖 地域・ボランティア団体の概要

①すくすくぶっくの会

ブックスタート事業において、対象者への絵本の読み聞かせや、ブックスタート配本図書の選考などを行う。

②おはなしポテト

読書まつりなどのイベント時におはなし会を行う。

③ちくちょきクラブ

公民館図書室や、子育て支援センターなどにおいて、季節やテーマに応じた展示物（フェルトや布小物、モビール等）や手作りおもちゃの制作などを行う。

④朝読ポテト

おはなしポテトや村民が協力し、朝の授業前に小学校で定期的に絵本の読み聞かせを行う。

○別表2 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進

発達段階 取組	乳幼児	小学生	中学生	高校生
家庭	家庭・保護者への啓発			
	ブックスタート			
	ブックスタートプラス			
	本のアルバム配付 (ブックスタート及び新一年生)		本のアルバム配付 (希望者)	
地域・ ボランティア	「ブックぶっくブック」の発行			
	フリー図書棚の運営			
	読み聞かせの推進及び実施			
	真狩村読書推進月間の取組			
	読書まつりやミニイベントの実施			
学校等	移動図書の実施			
		調べもの学習・並行読書		
			ブックトーク	
				オリエンテーション
	世代に合わせた継続的な読書活動の推進			
公民館図書室	研修会への参加及び実施			
	北海道立図書館大量借受の実施			
	子ども読書アンケートの実施			
	公民館図書室の整備			
	司書の配置			

参考資料① 用語解説

ブックスタート

住民課で実施する乳児健康診査等の際に、生後10ヶ月前後の子どもと保護者に絵本をプレゼントし、家庭での絵本の読み聞かせを通じて、赤ちゃんとふれあうきっかけづくりとするもの。

ブックスタートプラス

ブックスタートでめばえた読書のきっかけづくりをフォローアップするため、住民課で実施する3歳児健診の際に、子どもと保護者に絵本と読み聞かせをプレゼントする。

本のアルバム

読んだ本を記録するための小冊子。読み終えた日付やタイトル、感想などを明記して、50冊を達成すると図書カード500円分をプレゼントしている。子ども用と大人用がある。

子ども読書の日

4月23日を「子ども読書の日」としており、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を高めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年）によって制定されたもの。

フリー図書棚

家庭などから持ち寄った本を自由に置いたり、借りたりできるもので、村内に5ヵ所設置している。（公民館・役場・保健福祉センター・まっかり温泉・野の花診療所）

読書まつり

例年秋に公民館で実施しているイベントで、本を借りたりクイズなどの体験活動を通して、本に親しむきっかけづくりを目的としている。本のアルバム達成者の表彰なども行う一大イベント。

ブックトーク

読書意欲を喚起したり、学習への活用を勧めるために、特定のテーマに沿った複数の本について、あらすじを説明したり、一部分を朗読したり、挿絵を見せたりするなどして紹介する活動。

並行読書

学校の授業で、教科書の文章の学習で学んだことをより定着させるために、その内容と関連した本や文章を読むこと。同じ作者の本や同じ題材を扱った本など、学習の目的に合う本を用意する。

参考資料② こども読書アンケート結果（令和6年7月実施）

1. あなたの学校は？

真狩小	72名
真狩中	36名
真狩高	51名

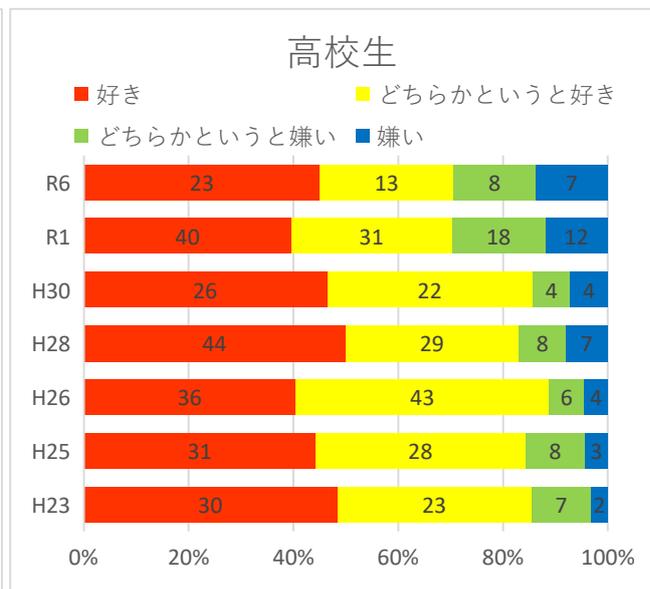
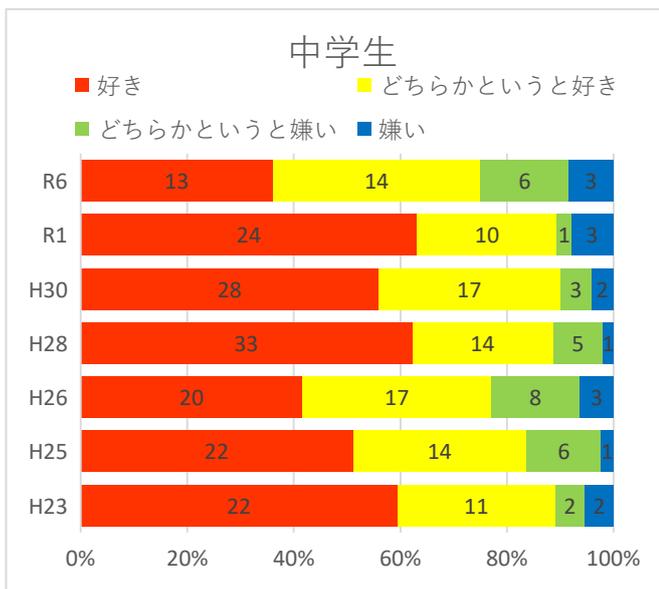
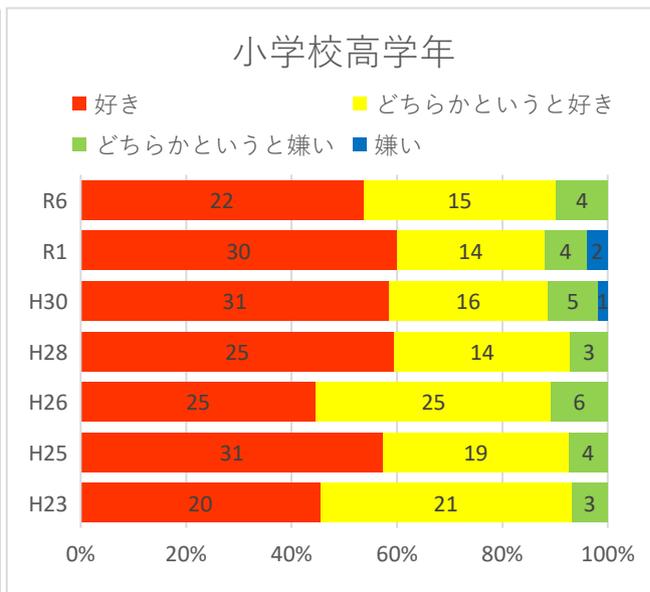
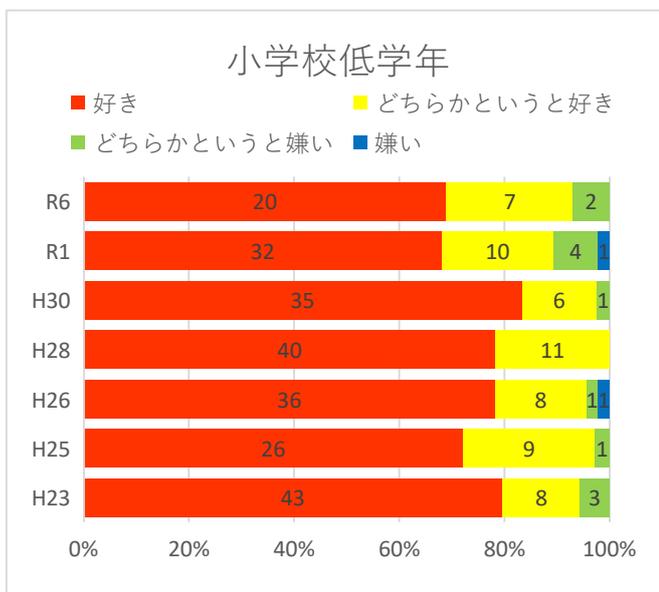
2. あなたの学年は？

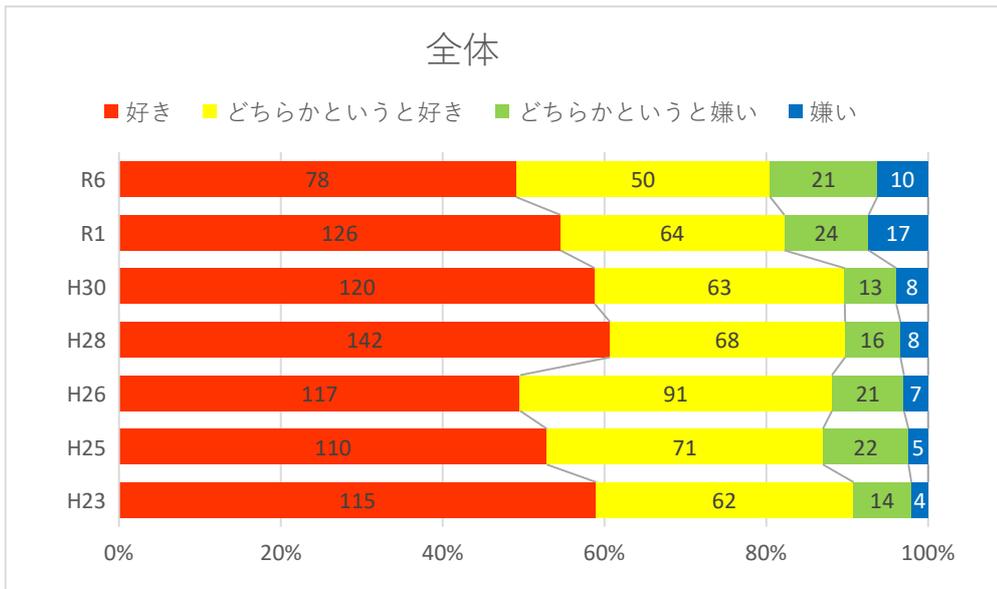
小学1年生	7名
小学2年生	12名
小学3年生	12名
小学4年生	16名
小学5年生	14名
小学6年生	11名

中学1年生	13名
中学2年生	11名
中学3年生	12名
高校1年生	24名
高校2年生	16名
高校3年生	11名

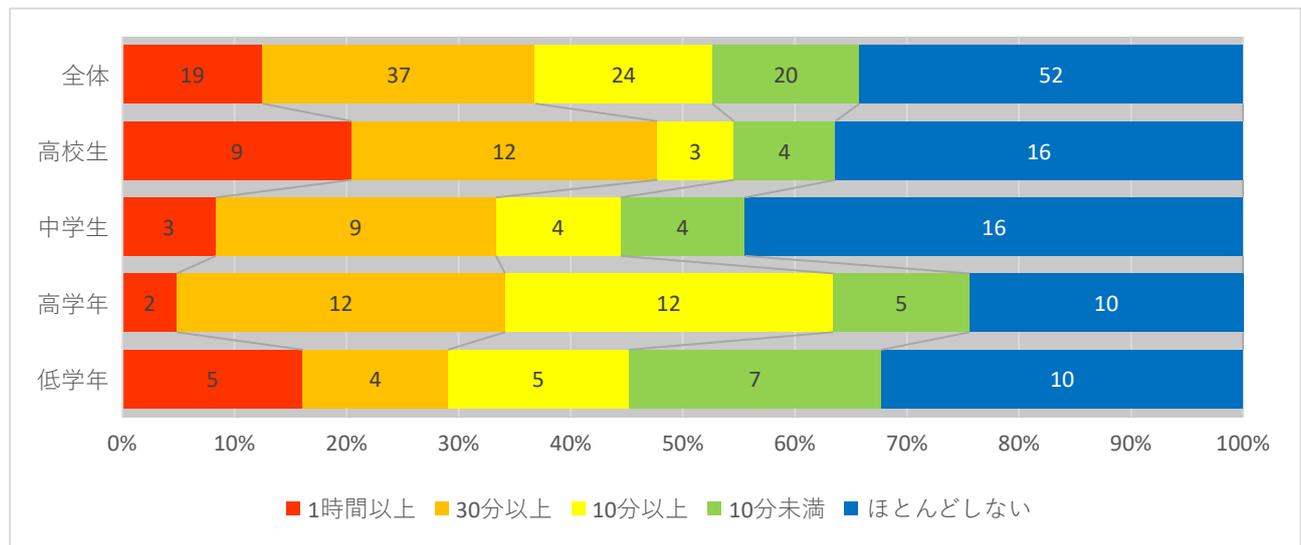
小学校低学年	31名
小学校高学年	41名

3. 本を読むのは好きですか？





4. 学校以外で1日どのくらい読書しますか？



5. 本を読むのはどうしてですか？

小学校

低学年	H30		R1		R6	
1位	おもしろい	93%	おもしろい	86%	おもしろい	74%
2位	ためになる	31%	ためになる	24%	調べ物をする	39%
3位	本のアルバム	27%	調べ物をする	19%	ためになる	32%
4位	調べ物をする	22%	本のアルバム	19%	本のアルバム	22%
5位	親や先生が薦める	8%			褒められる	16%

その他 知恵がつくから (1名)

小学校

高学年	H30		R1		R6	
1位	おもしろい	79%	おもしろい	85%	おもしろい	80%
2位	ためになる	19%	ためになる	26%	ためになる	46%
3位	調べ物をする	15%	調べ物をする	13%	調べ物をする	17%
4位	親や先生が勧める	9%	その他	11%	その他	12%
5位			本のアルバム	4%	本のアルバム	9%

その他：共有をして評価を高くしたいから、知識を得られるから、文章を覚えられるから

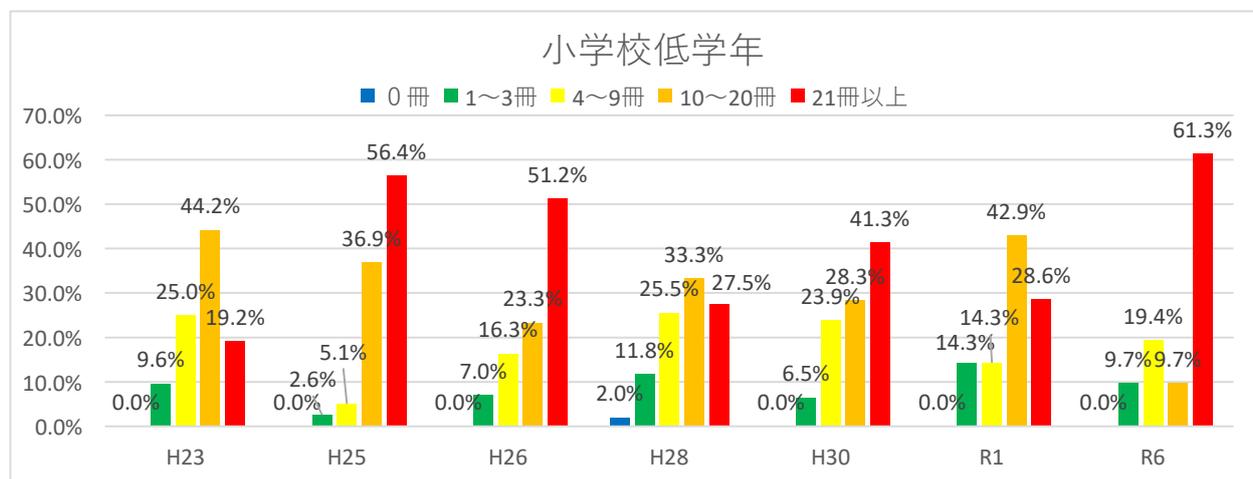
中学生	H30		R1		R6	
1位	おもしろい	69%	おもしろい	87%	おもしろい	81%
2位	ためになる	50%	ためになる	21%	ためになる	33%
3位	親や先生が勧める	15%	調べ物をする	8%	その他	14%
4位	調べ物をする	13%	親や先生が勧める	8%	調べ物をする	11%
5位	友達を読む	4%	友達を読む	3%		

その他：読まない(2)、漫画しか読まない、ネットで読む、読まなきゃいけない時、理由はない

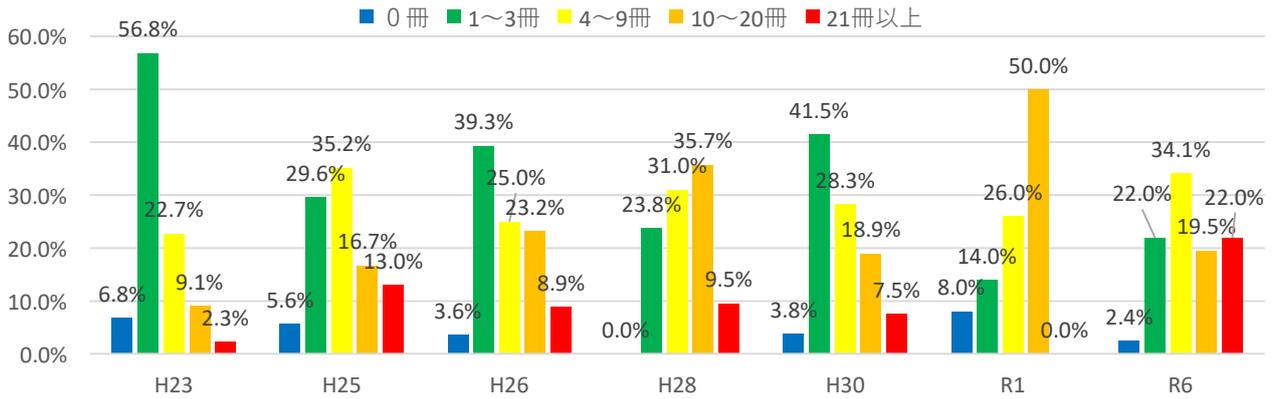
高校生	H30		R1		R6	
1位	おもしろい	79%	おもしろい	70%	おもしろい	65%
2位	ためになる	16%	ためになる	28%	ためになる	22%
3位	調べ物をする	14%	調べ物をする	13%	その他	22%
4位	友達を読む	1%	その他	9%	調べ物をする	10%
5位	親や先生が勧める	1%	親や先生が勧める	2%	友達を読む	4%
					親や先生が勧める	4%

その他：読まない(4)、暇つぶし(2)、学習時間にすることがないから、理由はない
読書が好きだから、本を集めるのが好きだから、映画の小説

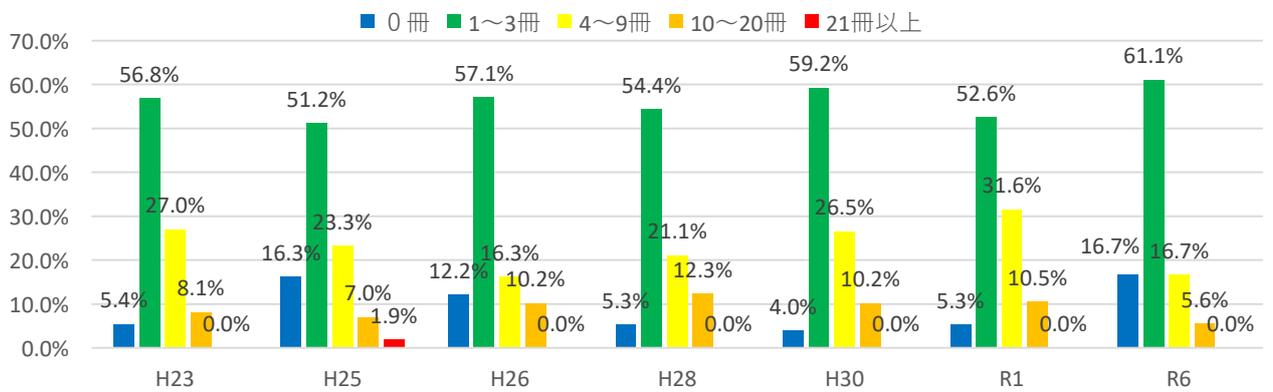
6. 先月(令和6年6月)1か月に、漫画以外で何冊本を読みましたか？



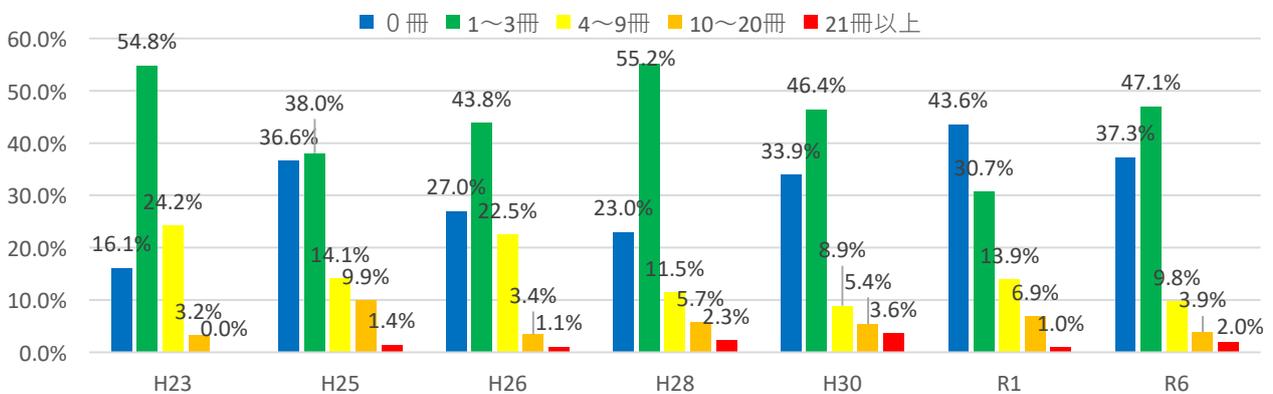
小学校高学年



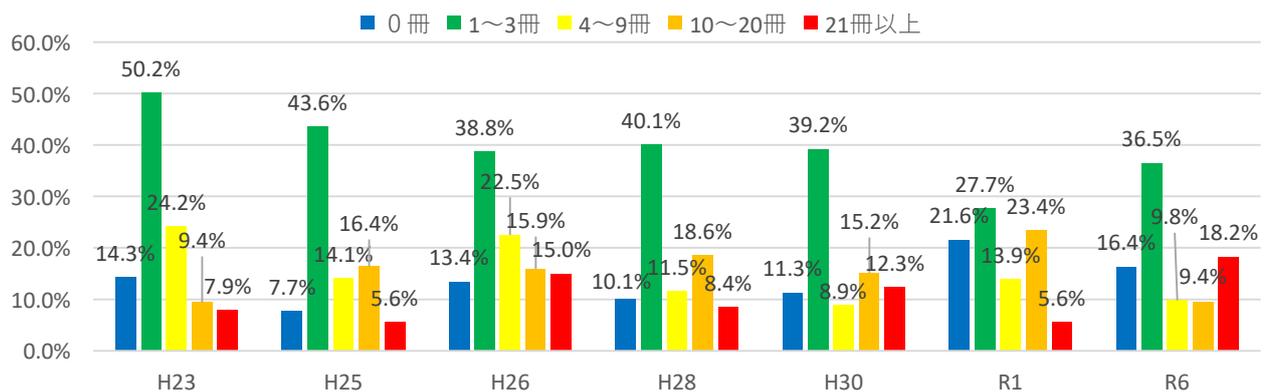
中学生



高校生



全体



7. どんな本を読みましたか？

小学校

低学年	H30			R1			R6		
1位	児童書	43	票	児童書	38	票	絵本・児童書	22	票
2位	歴史	17	票	料理	9	票	歴史	7	票
3位	伝記	17	票	歴史	7	票	伝記	6	票
4位	小説	11	票	小説	5	票	料理	6	票
5位	趣味やスポーツ	9	票	趣味やスポーツ	4	票	趣味やスポーツ	6	票

小学校

高学年	H30			R1			R6		
1位	小説	28	票	小説	29	票	小説	19	票
2位	児童書	21	票	歴史	20	票	絵本・児童書	15	票
3位	伝記	17	票	児童書	16	票	歴史	12	票
4位	趣味やスポーツ	14	票	伝記	13	票	料理	9	票
5位	歴史	13	票	趣味やスポーツ	11	票	趣味やスポーツ	8	票

その他で〇〇のひみつシリーズが多く、理科系の本を読んでいる児童が多い。

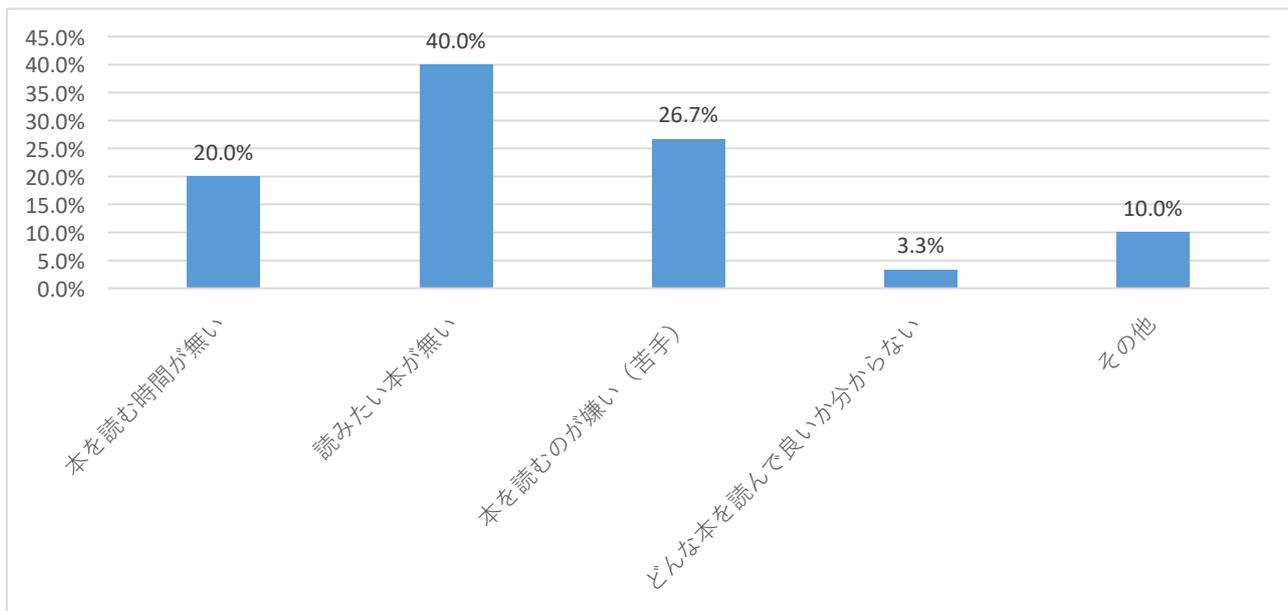
中学生

	H30			R1			R6		
1位	小説	43	票	小説	38	票	小説	25	票
2位	歴史	17	票	趣味やスポーツ	9	票	趣味やスポーツ	6	票
3位	趣味やスポーツ	17	票	芸能人の書いた本	7	票	ドキュメンタリー	3	票
4位	伝記	11	票	歴史	5	票	歴史	3	票
5位	芸能人の書いた本	9	票	料理	4	票	ビジネス	2	票
							芸能人の書いた本	2	票

高校生

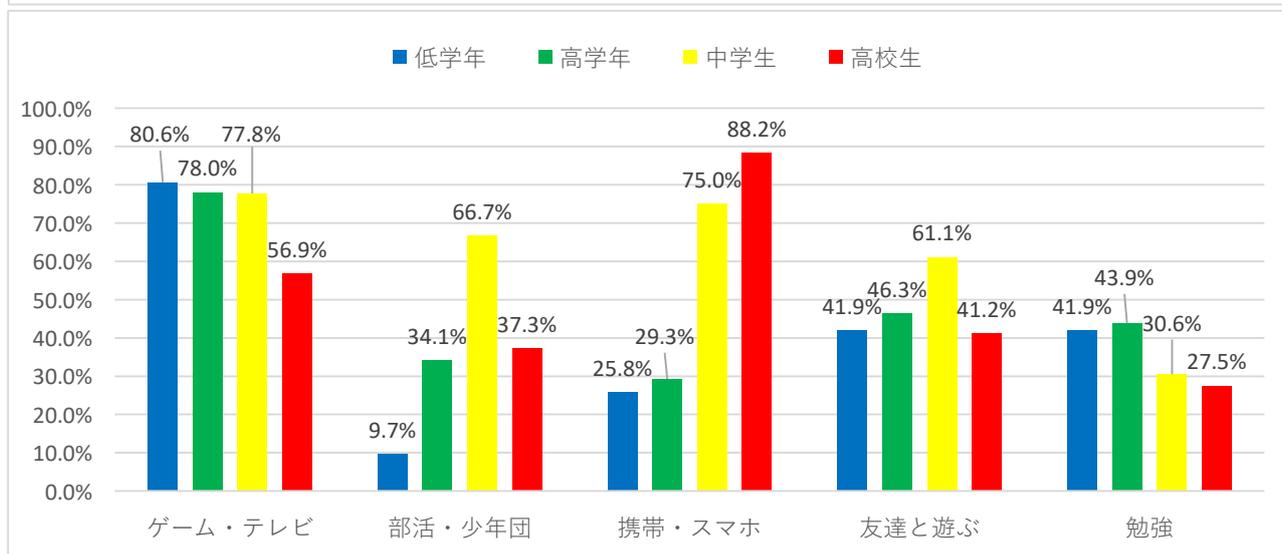
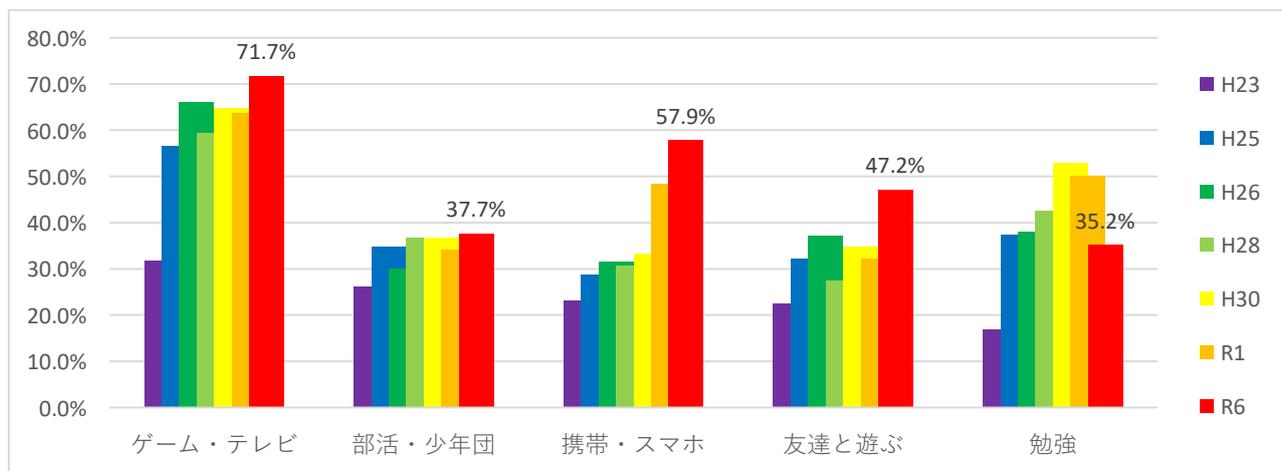
	H30			R1			R6		
1位	小説	33	票	小説	43	票	小説	24	票
2位	趣味やスポーツ	6	票	趣味やスポーツ	11	票	料理	9	票
3位	ビジネス	3	票	ビジネス	6	票	趣味やスポーツ	7	票
4位	歴史	2	票	料理	5	票	歴史	5	票
5位	その他	2	票	歴史	3	票	芸能人の書いた本	3	票

8. 本をあまり読まなかったのはなぜですか？

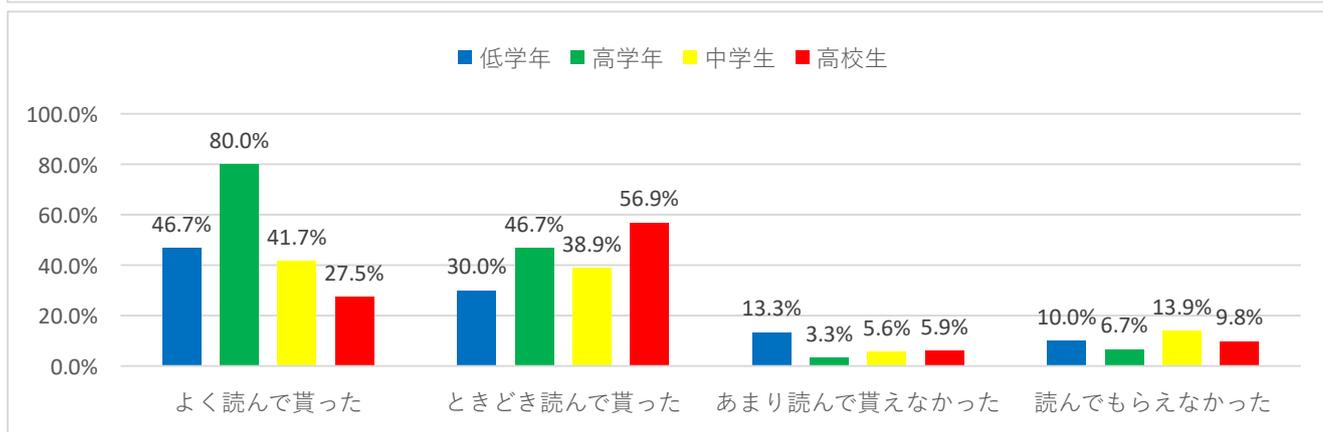
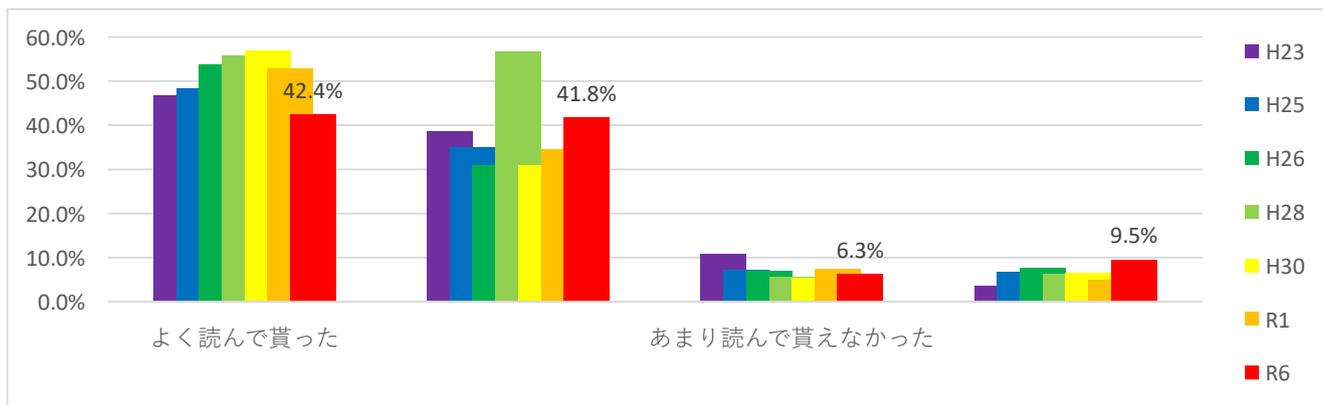


回答数30 その他：本を買えるお金がない（中学生）、つまらない（高校生）、携帯のほうが楽しい（高校生）

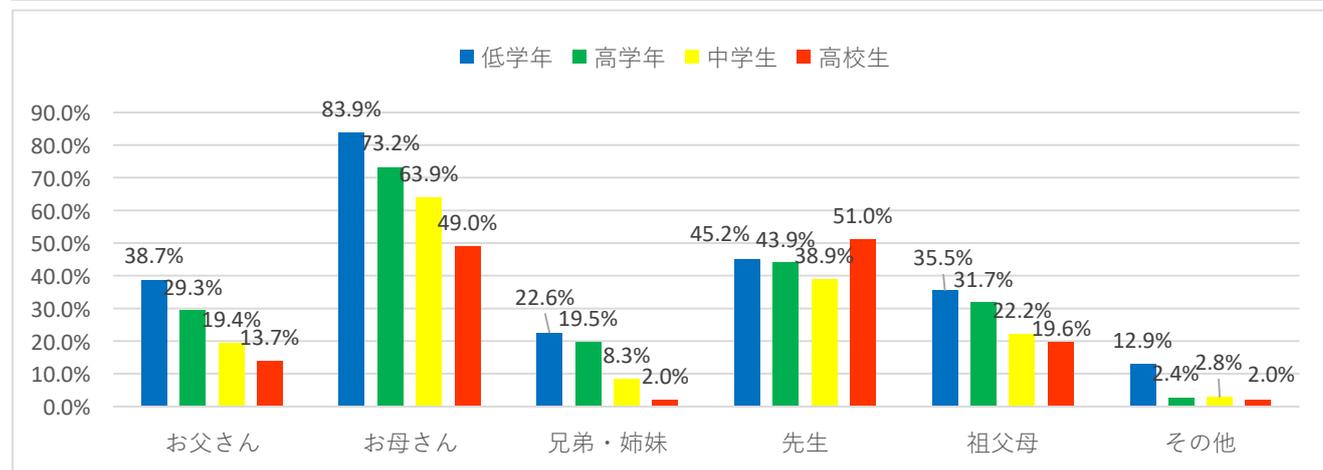
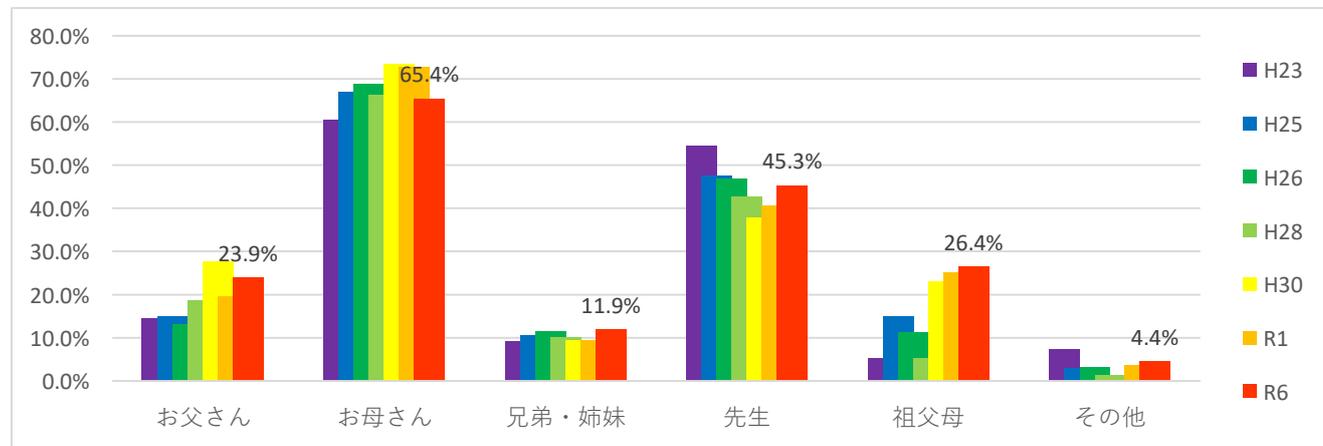
9. 本を読まない時には何をしていることが多いですか？



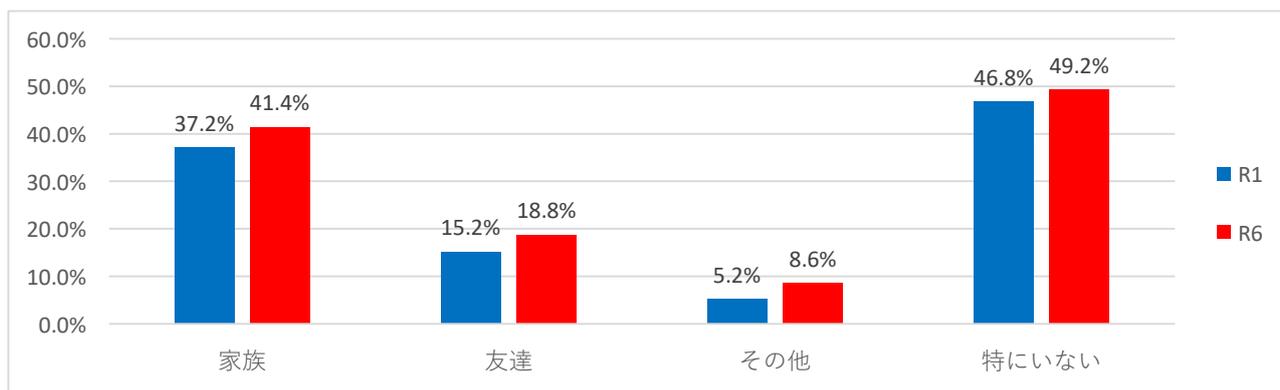
10. 小さいときに周りの人に本を読んで貰いましたか？



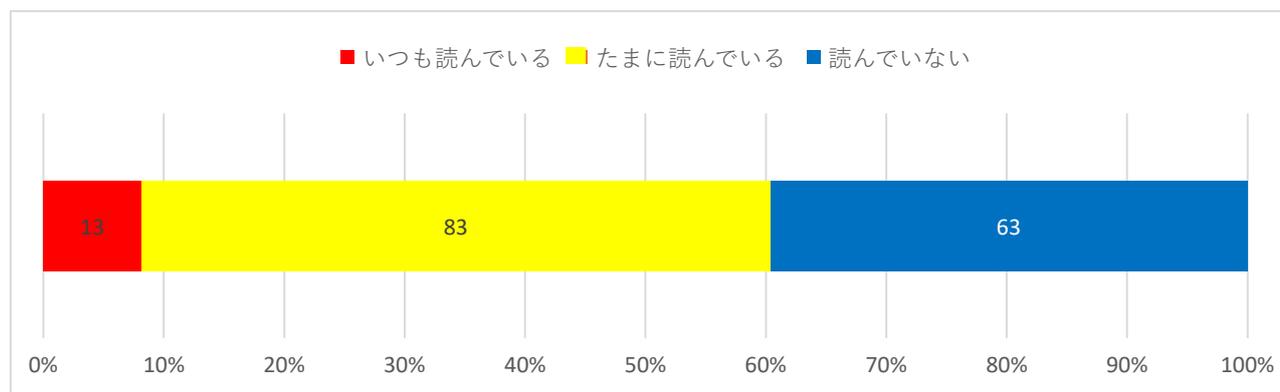
11. 誰に読んで貰いましたか？



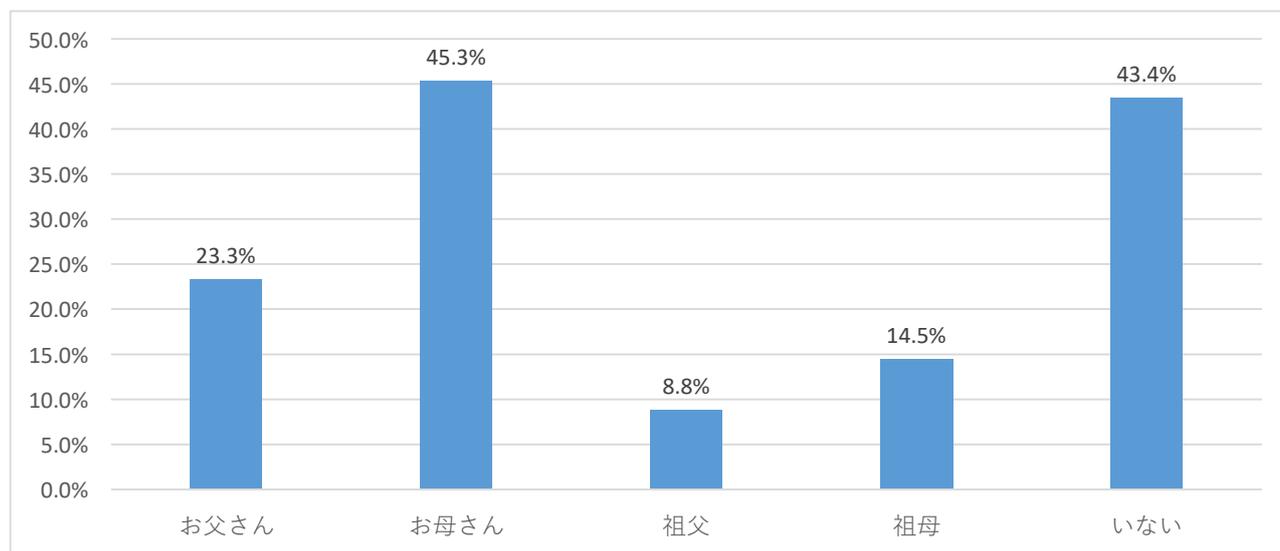
12. 本を読んであげるとしたら誰に読んであげたいですか？



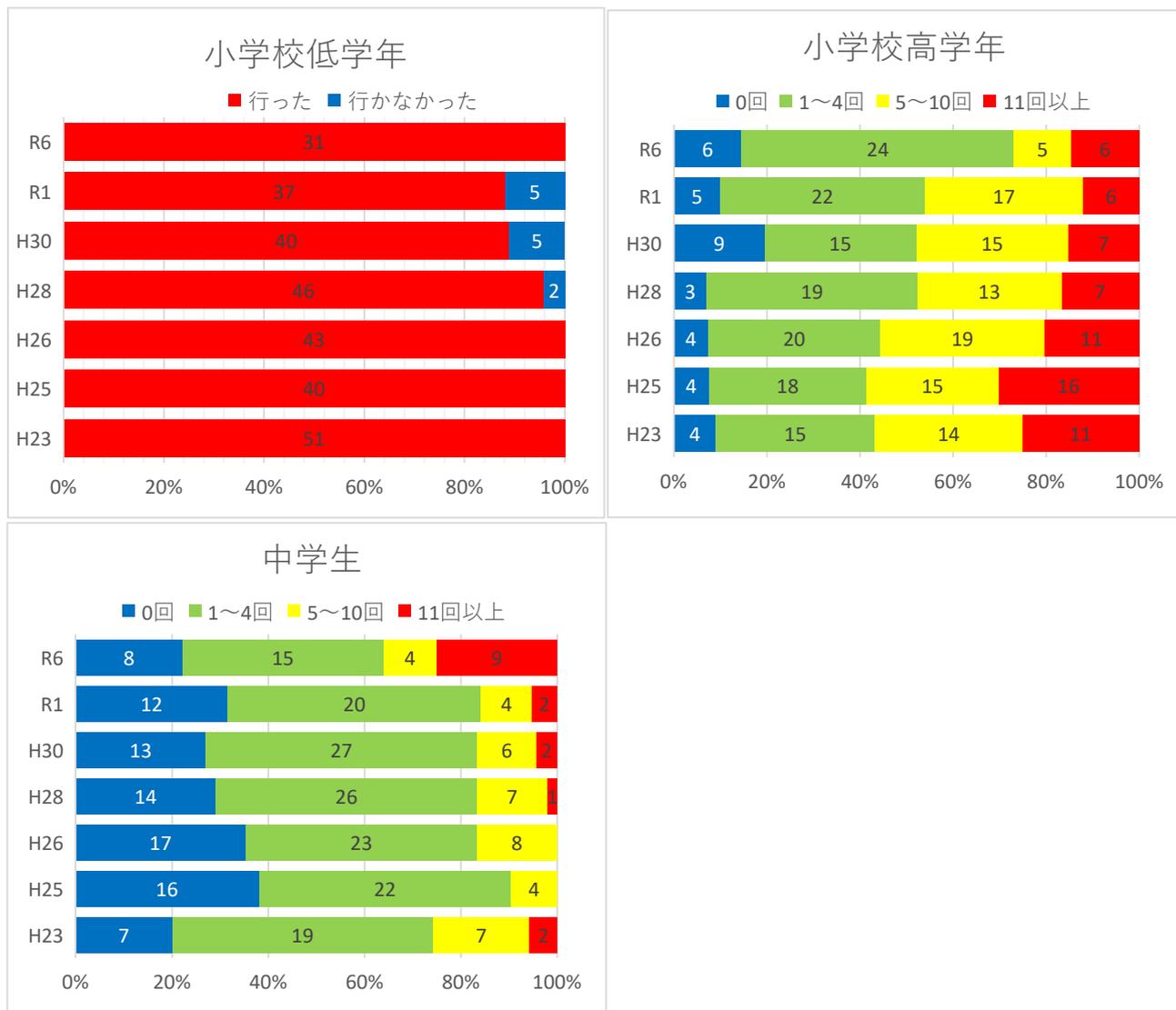
13. 家族の人は本を読んでいますか？



14. 本を読んでいる家族はどなたですか？



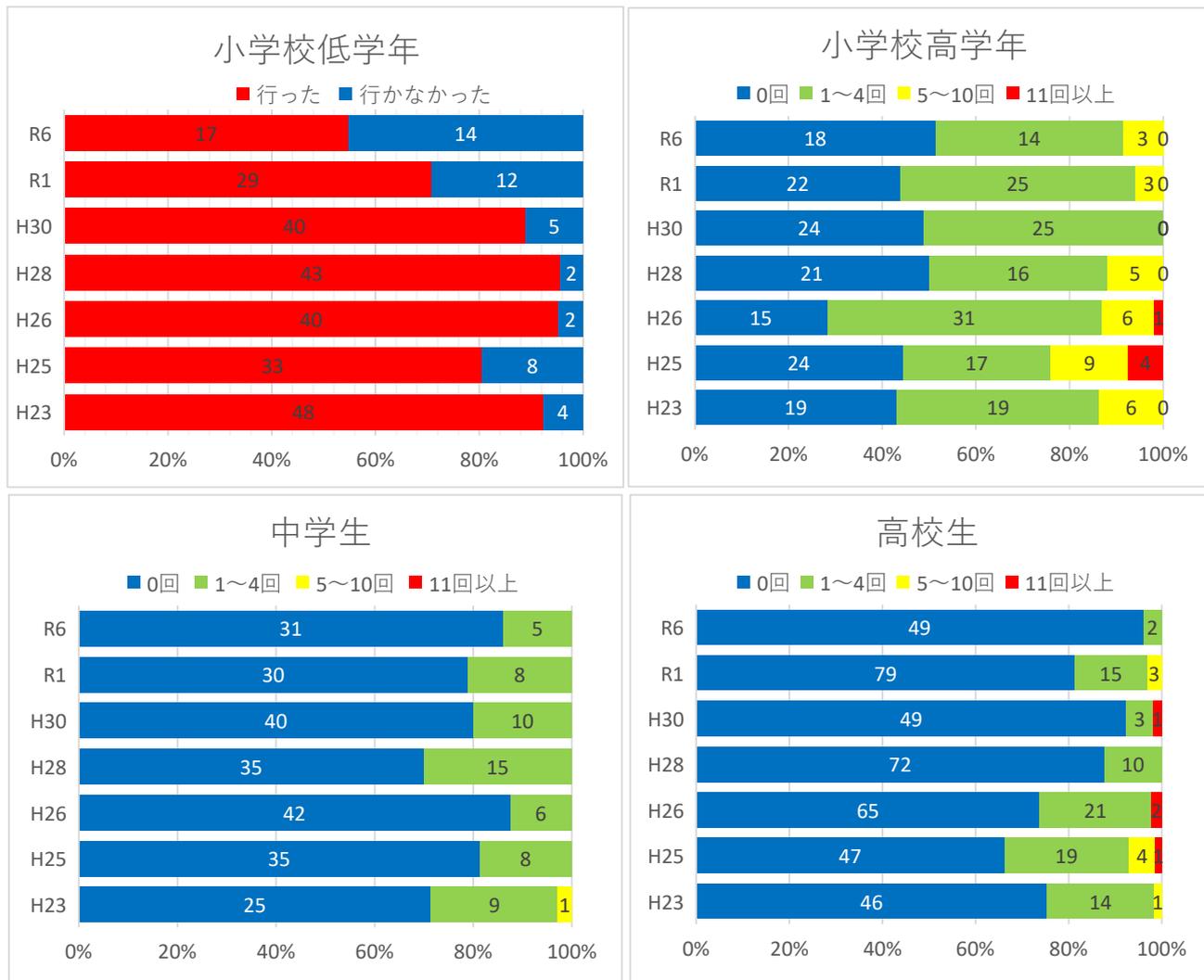
15. 先月（令和6年6月）の1ヶ月間で学校の図書室に何回行きましたか？



16. 図書室に行かなかったのはなぜですか？

- 遊ぶ方が楽しい（8）、読みたい本がない（6）、用事が無い（6）、面倒くさい（4）
 時間が無い（1）、部活・少年団が忙しい（1）、読書が苦手（1）、うるさい（1）

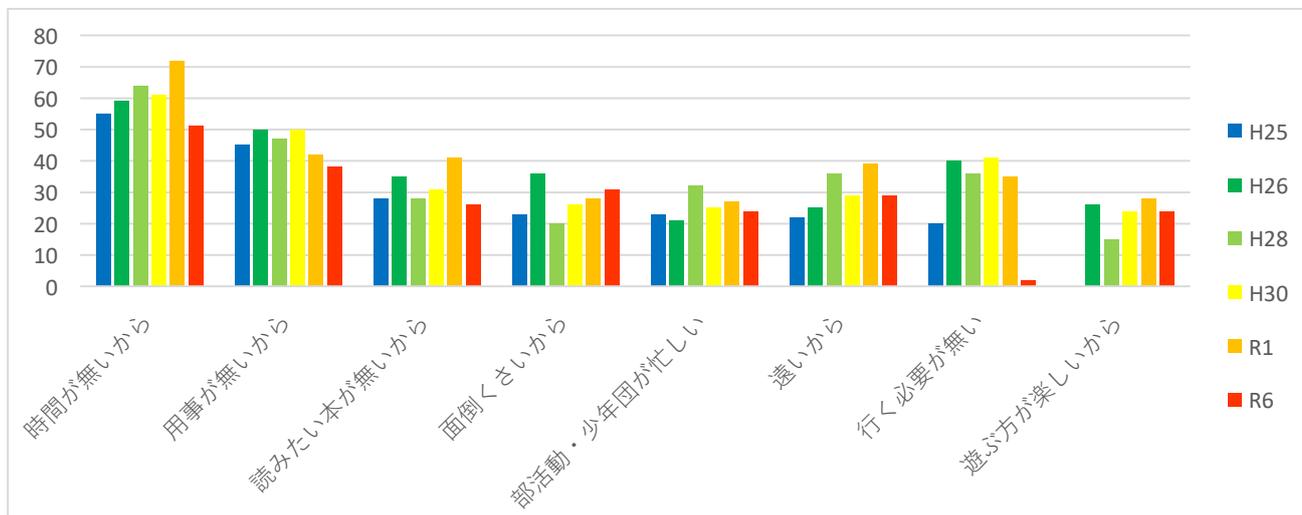
17. 先月（令和6年6月）の1ヶ月間で公民館の図書室に何回行きましたか？



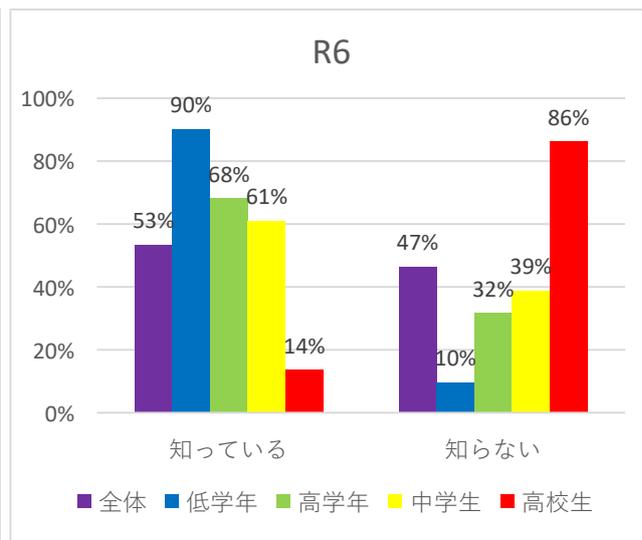
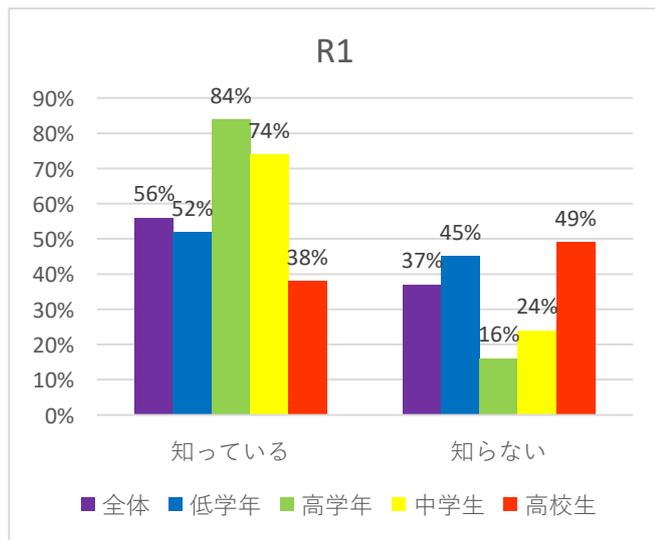
18. 公民館図書室に行った目的は何ですか？

本を借りる等（25）、友達や親について行った（9）、くつろぐため（5）ほか

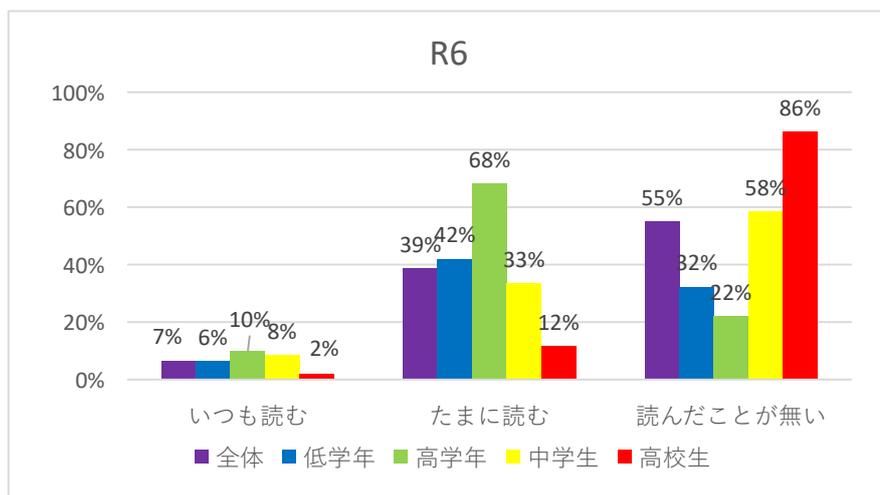
19. 公民館図書室に行かなかったのはなぜですか？



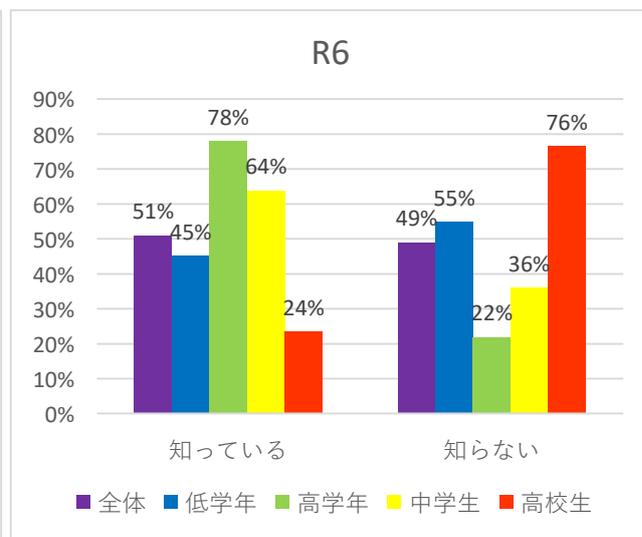
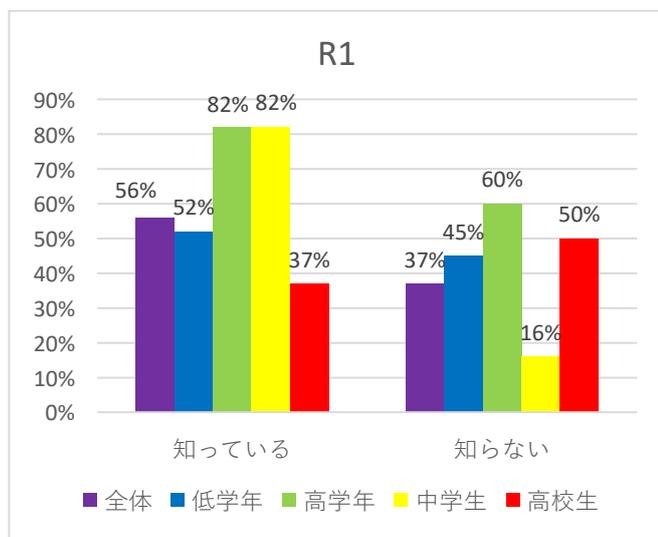
20. 読書活動推進委員の活動を知っていますか？



21. ブックぶっくブックを読んだことがありますか？



22. フリー図書棚があることを知っていますか？



23. 読書に関する意見

◎こんな本が読みたい

- ・クワガタの誕生の本が欲しいです（小低）
- ・スクラッチなどのプログラミングの本（小高）
- ・いろんな種類の本を入れてほしい（小高）
- ・小説を増やしてほしい（小高）
- ・猫ピッチャー（小高）
- ・面白い本をいっぱい出してください（小高）
- ・もっと漫画を増やしてほしい（中学）
- ・もう少し本のレパートリーを増やしてほしい（中学）

◎読書推進委員へ

- ・図書ミニイベントや読書祭り等楽しかったり色々な人が参加できるので続けてほしい（小高）

参考資料③ 第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画 策定委員及び策定協議の経過

1. 第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画策定委員

	氏名	備考	氏名	備考
◎	山上 ゆかり	放課後児童クラブ	三好 妙子	ボランティア
○	高橋 貴憲	ボランティア	後藤 はるか	ボランティア
	高田 里美	真狩小学校	高橋 一美	ボランティア
	小崎 あゆみ	真狩中学校	川口 明美	すくすくぶっくの会
	池畑 玲央	真狩高校	西田 圭緒	ボランティア
	萬年 紀子	まっかり保育所	渡辺 美月	事務局（教育委員会）
	谷口 安	真狩村PTA連合会	大元 征哉	事務局（教育委員会）

◎委員長 ○副委員長

2. 第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画策定協議の経過

年月日	内容
令和6年 5月 1日	第5期真狩村子どもたちの読書活動推進計画諮問
令和6年 5月21日	第1回策定委員会
令和6年 7月	子ども読書アンケートの実施
令和6年 7月24日	第2回策定委員会
令和6年11月 6日	第3回策定委員会
令和6年12月18日	第4回策定委員会
令和7年 2月19日～3月10日	パブリックコメント実施
令和7年 3月12日	第5回策定委員会
令和7年 3月31日	教育委員会に答申

